

全国  
8位

# 財政力

生かせば  
できる

# コロナ対策

## 人権

- 雇用・昇進・賃金の女性差別なくす
- 政策決定の場への女性登用を促進
- 多様な性を認め合う社会の実現

## ジェンダー平等

## 雇用・経済

- 米価1俵2000円補てん
- 非正規雇用から正規雇用へ
- 最低賃金、時給1500円へ
- 中小零細企業の振興予算を大幅増

新型コロナウイルスの影響で外食需要が減り、米価が暴落しています。全国3位の農業や地域経済の活性化へ、緊急の手立てが必要です。

## みんなの活力アップへ

### いまの県政は

保健師数	39位 (人口10万人あたり)
老人ホーム定員	41位 (65歳以上人口千人あたり)
民生費	41位 (人口1人あたり)
児童福祉費	41位 (17歳以下人口1人あたり)
災害復旧費	43位 (人口1人あたり)

「統計でみる都道府県のすがた 2021」「茨城早わかり令和3年」などより



### 県民の願いは

- 1位 医療と福祉の充実
- 2位 結婚・出産・子育て支援
- 3位 雇用の創出
- 4位 学校教育の充実
- 5位 高齢者サービスの充実

茨城県 2020年度ネットアンケート結果

### 医療・福祉・教育

- 高校3年生まで医療費無料化
- 医師・看護師・保育士の増員
- 高齢者・障がい者施設の増設
- すべての小中高35人学級実現
- 学校給食の無償化

県民の願いにこたえず、大型開発を優先するいまの県政。税金の使い方が間違っています。くらし・福祉・雇用優先へ、税金の使い方を変えます。常陸那珂港の拡張、霞ヶ浦導水事業は中止します。

## 県民のねがい実現

- ワクチンの迅速接種
- PCR検査を無料で大規模に
- 医療機関の減収補てん
- 協力金・給付金の対象拡大
- コロナ困窮者への支援
- 学生への緊急支援

## 田中しげひろの提案

新型コロナが猛威をふるっています。感染拡大をとめるには徹底した検査が欠かせません。コロナで減収となっているすべての医療機関へ

の補てんも必要です。コロナで影響を受けた事業者に対する協力金や給付金を増額し、対象を大幅に広げることが大事です。

### コロナ禍なのに茨城県は



大井川知事はこの4年間で保健所を3カ所減らし、病院ベッドも大幅に減らす計画です。

## 安心、豊かで、平和な茨城を

「国の悪政いいなり」から「県民を守る防波堤」へ、県政を変えます。百里基地のオスプレイ訓練は中止させ、核兵器禁止条約の早期批准を政府に求めます。憲法をくらしに生かし、9条を守ります。



庶民の味方  
地方自治の専門家

元茨城大学副学長

<https://www.shigehirotanaka.net/>

いのち輝くいばらきの会

# 田中しげひろ



# 東海第2原発 再稼働を認めません

8/19~9/5  
県知事選



田中しげひろ

ごあいさつ

地方自治の本旨は、県民の悩みや苦しみに寄り添い、命と暮らしを最優先にすることです。ところが大井川知事は「もうかる茨城」をかかげ、大企業の利益を優先する県政を推進してきました。

一方で、茨城の医療や福祉の指標は全国最下位クラスのまま。全国8位の財政力を生かせば、コロナ対策を充実し、県民のねがいを実現することもできます。

ムダな開発を中止し、税金の使い方を県民本位に変えましょう。

原発をストップさせ、安心して暮らせる茨城をごいっしょにつくりましょう。

## プロフィール

- 京大大学院経済研究科博士課程修了。茨城大学人文学部教授、副学長など歴任 ●県の固定資産評価審議会委員、水戸市史編さん委員などを歴任
- 現在：茨城大学名誉教授、茨城県自治体問題研究所理事長、茨城県労働者学習協議会会長、茨城革新懇代表世話人 ●家族：妻、1男1女
- 趣味：囲碁、水泳、旅行など
- 水戸市堀町在住



<https://www.shigehirotanaka.net/>

## いのち輝くいばらきの会

◇「いのち輝くいばらきの会」筆頭代表 松下明行  
◇ボランティア・サポーター大募集中です。  
カンパ振込先：ゆうちょ振替口座【記号番号】00290-7-104406  
【加入者名】いのち輝くいばらきの会  
〒310-0804  
水戸市白梅3-9-7 白梅ビル1階  
TEL 029(297)1161 FAX029(297)1163



常陸那珂港  
6800億円



霞ヶ浦導水  
2395億円



土地開発破たん処理  
2451億円

その一方で...

重度障がい者施設  
県立あすなろの郷は

定員半減・民営化



茨城県の売れ残り土地は884ヘクタール。借金返済に2451億円も県税を投入。  
さらに大井川知事は70ヘクタールの産業用地開発に200億円もの税金投入を計画し、そのうえ大企業の本社機能を移転に最大50億円、豪華ホテル誘致に10億円の補助まで新設しました。  
常陸那珂港や霞ヶ浦導水などムダな開発も続行。こんな政治を続けていては、県財政は悪化、県民の暮らしは疲弊するばかりです。  
ムダづかいをキツパリやめて、財政再建に乗り出し、県民のくらしを良くする県政に転換します。



## 知事選前に大手業者に大盤振る舞い

194億円  
産廃処分場  
建設費

14億円  
建設予定地  
土地購入

日立セメント  
株木建設

知事  
新搬入道路  
の建設費は  
非公表

県が日立市に計画している産廃処分場建設に対して、1万5千筆の反対署名が出されています。  
市街地の上流にタダ同然の採掘跡地を高値で買い取り、そこに大量のセメントでダムのような処分場を作ろうというのですから、誰がもうかるかは一目瞭然。そのうえ新道路建設にも公金をつぎ込むことを決めました。  
予定地は沢であり、汚染や洪水が住宅地に及ぶおそれがあります。計画は中止すべきです。

## 産廃処分場は中止に

巨額  
ムダづかいがコストアップ!



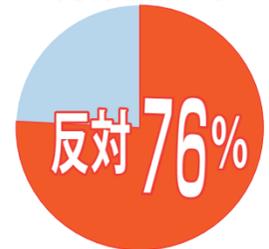
水戸地裁は3月、実行できる避難計画の策定は困難として、東海第2原発の運転を差し止める判決を出しました。被災した老朽原発はきわめて危険ですが、日本原電は来年にも試運転をしようとしています。  
核燃料を入れた時点で大きな事故の危険があります。

水戸地裁が  
画期的判決

かつてない  
県民投票運動

昨年5月、再稼働の是非を問う県民投票の実施をもとめる署名9万筆が知事に提出されました。知事は賛否を明らかにせず、県民の命を守る責任を果たしませんでした。

県民の大多数が  
再稼働反対



前回知事選出口調査(NHK)

県内29議会で運転延長や再稼働反対の意見書や決議が可決。どの世論調査でも県民の圧倒的多数は再稼働反対です。  
知事が反対すれば原発を動かすことはできません。再稼働にハッキリ反対します。

前回の知事選から4年が経ちましたが、大井川知事はいまだに「県民の意見を聞いて」というだけで、ぐずぐずと結論を先延ばしにしています。